

現況：平成26年度決算状況

【収益】

入院は、入院延患者数が3,921人増加し125,234人となったため、病床利用率は90.8%となり対前年度比2.9ポイント増加した。入院患者1人1日当りの診療単価が対前年度比1,032円高くなり79,651円となったことから、入院収益は9,974,982千円で対前年度比437,496千円増となった。

外来は、外来患者数が対前年度比5,459人増加して212,136人となり、外来患者1人当りの診療単価は対前年度比337円高くなり13,241円となったことから、外来収益は2,857,477千円で対前年度比190,449千円増となった。

運営費負担金は、移行前地方債債務償還金に対する繰入338,271千円を含め746,521千円となり、対前年度比37,241千円増となった。

補助金等収益では、対前年度比42,825千円減の165,558千円となった。

また、受託による収入は治験研究収入の65,958千円であり、対前年度比6,486千円減となった。

【費用】

給与費については、医業費用の給与費で医師・看護師の職員の増加などにより、対前年度比301,532千円増の7,244,344千円を計上した。

経費については、地域冷暖房供給システムの代わりに導入したESCO事業の削減効果などにより、対前年度比83,878千円減の1,973,546千円を計上した。

減価償却費は、対前年度比5,133千円増の1,185,769千円を計上した。

受託事業費は、治験支出のみとなっており、また、一般管理費は、502,269千円を計上した。

営業外費用は、消費税増税の影響により、対前年度比170,458千円増の843,095千円計上した。

【損益】

当期純損益は94,072千円の純損失と赤字決算となり、経常損益も87,548千円の損失を計上した。

収支計画

(百万円)

区 分	決算額
収益の部	15,508
営 業 収 益	15,232
医業収益	13,069
運営費負担金収益	747
運営費交付金収益	34
補助金等収益	166
資産見返運営費負担金戻入	4
資産見返補助金戻入	121
資産見返工事負担金等戻入	16
資産見返寄附金戻入	250
受託収入	66
分担金収入	81
その他営業収益	5
救命負担金収入	674
営 業 外 収 益	276
運営費負担金収益	132
寄付金収益	5
その他営業外雑収益	138
臨 時 利 益	0
費用の部	15,602
営 業 費 用	14,753
医業費用	14,203
給与費	7,244
材料費	3,762
経費	1,974
減価償却費	1,186
研究研修費	37
受託事業費	48
一般管理費	502
営 業 外 費 用	843
臨 時 損 失	7
純 損 失	94
総 損 失	94

資金計画

(百万円)

区 分	決算額
資金収入	17,482
業務活動による収入	15,079
診療業務による収入	12,819
運営費負担金による収入	914
救命負担金による収入	788
補助金等収入	177
その他の業務活動による収入	381
投資活動による収入	591
その他の投資活動による収入	591
財務活動による収入	1,683
長期借入による収入	1,683
その他の財務活動による収入	0
前年度からの繰越金	129
資金支出	17,022
業務活動による支出	14,065
給与費支出	7,288
材料費支出	3,678
その他の業務活動による支出	3,098
投資活動による支出	542
有形固定資産の取得による支出	513
その他の投資活動による支出	29
財務活動による支出	2,416
長期借入の返済による支出	215
移行前地方債債務償還債務の償還による支出	1,435
その他の財務活動による支出	766
次年度への繰越金	459